

## ”Body Work と身心統合”

主催：Body and Mind Integrated Science (BAMIS)、筑波大学、  
Body Culture Studies (BCS) 研究会

共催：日本体育学会茨城支部、からだ気づき教育研究会

○趣旨：1970年代以降、欧米において、東洋的身心観との交流を背景に発展したソマティクス (Somatics：身心を内側から捉える理論と実践) は、臨床的身体技法である Body Work に注目してきました。今回は、フェルデンクライスメソッドやアレクサンダー・テクニークに並ぶ Body Work であるボディマインドセンタリング (Body-Mind Centering：BMC) の創始者 Bonnie Bainbridge Cohen 氏、およびソマティック教育者である Mark Taylor 氏を招き、シンポジウムを通して、身心統合の捉え方について議論します。

### ○シンポジスト

- ・ **Bonnie Bainbridge Cohen (BMC founder)**  
：身心統合と BMC-embodiment とは何か？
- ・ **Mark Taylor (Somatic Movement Educator)**  
：Body Work の方法と実践
- ・ **村川治彦 (関西大学)**  
：ソマティクスの理論と実践：一人称科学の可能性
- ・ **原田奈名子 (京都女子大学)**  
：身体技法と身心統合

司会：清水 論 (筑波大学)・遠藤卓郎 (筑波大学)

○期日：2012年5月13日(日) 14:00～17:00

○場所：筑波大学 大学会館特別会議室

※なお、このシンポジウムは、無料公開になります。